

1. 津山まなびの鉄道館(てつどうかん) にある 旧津山扇形機関車庫(きゅうつやませんけい \*  
いきかんしゃこ)は、国内に現存(げんそん)する 扇形機関車庫(せんけいきかんしゃこ)の中で  
何番目の大きさでしょう。

- 1 番目
- 2 番目
- 3 番目

2. 津山市の 農業産出額(のうぎょうさんしゅつがく)で 岡山県内(おかやまけんない) 1 \*  
位のさくもつは 何でしょう。

- 豆類(まめるい)
- 野菜(やさい)
- 米(こめ)

3. 津山ほくぶの一部で 今もおこなわれている「稲(いね)のかんそう方法」について、今は  
きかいてかんそうさせますが、むかしは「」というしぜんかんそうが しゅりゅ  
うでした。稲(いね)をかんそうさせるために、田んぼに  くいを打ち、そのぼうに   
からませるようにして 稲束(いねたば)をかさねて つみ上げていきます。このかんそう方法を   
何と  
いうでしょう。

- まるぼし
- しまたけ
- はざかけ

